



近畿島根県人会
だより
106号

令和7年
8月8日発行

大阪・関西万博

安来節



安来節保存会関西支部

私たちは、安来節保存会関西支部に所属しており、唄、三味線や鼓、どじょう掬い、銭太鼓と日々お稽古やステージを楽しんでいます。

大阪で万博が開催される！一般参加可能な舞台があるらしいよ！ということでも申し込みをしました。とても大変なプレゼンを乗り越え、出場が決定いたしました。

9月8日(月)～9月12日(金)の5日間、9時30分から11時30分までの間、ポップアップステージにて、安来節を公演させていただきます。

安来節・隠岐の島町の相撲交流事業

唄ったり、三味線を弾いたり鼓、太鼓を叩いたり、もちろんどじょう掬いや銭太鼓、隠岐の民謡や踊りもさせていただこうと思っています。その他、観ている人たちにどじょう掬い踊りの体験をしてもらおうと考えています。

初めて観る人や、海外の人たちにもどのように安来節の魅力を伝えられるか、興味を持ってもらえるか、が課題ではありますが、自分たちがこの万博を、この安来節をおもいっきり楽しんでいる！という気持ちがあればいいかなと思います。

是非、島根県人会の方々も一緒に万博を楽しみませんか？万博の舞台には是非上がって、思い出を作ってください。一緒に踊りましょう。

隠岐古典相撲

隠岐の島町は、ポーランドにある「クロトシン市」と二〇一四年からお互いに相撲が盛んな自治体として国際交流を開始し、二〇一六年には友好都市提携を結びました。



隠岐古典相撲
(ポーランド相撲連盟力士参加)

自治体間の相撲交流を通してポーランド相撲連盟とも連携が強まり、コロナ禍の前後で6回、お互いの市町で開催される大会や合同練習へ力士を派遣しました。

今回の大阪・関西万博では、友好都市交流事業の一環として、「ポーランドパビリオンの秋場所」と題した団体戦相撲大会を9月23日(火)にポーランド相撲連盟と共同開催致します。

この機会にぜひ、大阪・関西万博、ポーランドパビリオンまで足を運んでみてはいかがでしょう。皆様のご来場を心よりお待ちしております。

【お問い合わせ先】

島根県大阪事務所
TEL・06-6364-3605

グラントワ 開館20周年を迎えて

島根県芸術文化センター長 野克之

島根県益田市に建つ島根県芸術文化センター「グラントワ」は、今年度で開館20周年を迎えます。グラントワは劇場と美術館の複合施設で、石見部での音楽、演劇、美術などの拠点として20年間活動してきました。

私は、かつてグラントワの建設準備室に勤めていました。複合施設にするかも決まっていない初期の段階から関わり、20周年をセンター長として迎えることができました。私の前任者は、六日市町（現吉賀町）出身で彫刻家、元東京藝大（現吉賀町）出身で彫刻家、元東京藝大学長、文化勲章受章者という超ビッグな澄川喜一先生（一九三二～二〇二二）です。先生には準備の段階から深く関わっていただき、開館後のアイデアをいくつも出され、センター長就任後はそれを次々に実現されました。



石州瓦をふんだんに使った建築・中庭広場と水盤



いわみ芸術劇場・大ホール



石見美術館ロビー

六日市町出身のもう一人の文化勲章受章者が、世界的なデザイナーとして活躍された森英恵先生（一九二六～二〇二二）です。先生にもグラントワの準備段階から深く関わっていただき、グラントワ内の島根県立石見美術館がファッションの収集の核としたのも先生がいたからこそです。グラントワのアテンダントの制服は先生のデザインです。その先生は今年度で生誕百年を迎えます。そこで今秋、先生の大々的な展覧会を開催します。アメリカのメトロポリタン美術館から先生の作品を初めて借用する他、今までにならぬ切り口で企画いたしました。

劇場、美術館ともに開館20周年に合わせて様々な事業を実施いたします。ぜひ20周年のグラントワへお越しください。そして、中世の歴史が感じられる益田もお楽しみください。



〈美術館の企画展スケジュール〉

- 企画展「加藤泉 何者かへの道」(7/5～9/1)
- 企画展「生誕100年 森英恵」(9/20～12/1)
- 企画展「美術館がうまれて、それから」(12/20～2/23)

〈劇場の公演スケジュール〉

- 劇団あしぶえ「ゼロ弾きのゴーシュ」公演(10/5)
- MUSEUM×THEATER vol.26 深響～音の満ちる空間～(10/26)
【トーク】宮田大×内藤廣【コンサート】宮田大×西尾真実
- しまね伝統芸能祭2025「石見神楽創作舞台」(11/23)

※詳細情報、最新情報はグラントワのホームページでご確認ください。

【お問い合わせ先】
島根県芸術文化センター
(グラントワ)
☎0856-3111860



グラントワHP

〔開館20周年記念企画展〕

生誕100年

森英恵

ヴァイタル・タイプ

HANAE MORI
Vital Type:
The 100th Anniversary of Birth

2025年9月20日(土)～12月1日(月)

島根県立石見美術館

September 20 Sat - December 1 Mon, 2025
Iwami Art Museum

故郷、島根で開催する
没後初となる大規模展覧会

森英恵 (MORI HANAE)
HANAE MORI VITAL TYPE
Photo: Shirohige

飯南町産「いいなんパプリカ」のご紹介



いいなんパプリカ



生産者の様子

「パプリカ」を栽培している島根県飯南町は、広島県との県境に位置し、周囲を一〇〇m級の美しい山々に囲まれた標高四五〇mの県下でも有数の自然豊かな町です。

夏季冷涼な気候を活かした飯南町のパプリカ栽培は二〇一四年頃からスタートしました。飯南町の人口は年々減少傾向にあり生産者の確保についても課題があります。しかし近年は、Iターン就農者、新規就農者の生産者がパプリカを生産することによって栽培面積を増加することができました。関西出身の生産者も増えてきています。令和7年度現在生産者は12名、栽培面積は一三〇aとなっています。

いいなんパプリカの特徴

昼夜の温度差が大きい自然豊かな中山間地で、斐伊川上流から流れ出る清らかな水を使い、パプリカを栽培しています。夏でも涼しい気候で、果実がゆっくりと成熟するため、うまみが凝縮した大玉で肉厚のパプリカになります。完熟したものを収穫しているため、赤と黄色の鮮やかな色で、食卓を華やかに彩ります。味はとて甘くフルーティーに仕上がっており、ピーマンの独特な苦味もないのでとても食べやすく、いろいろな料理によく合います。

生産者が増えている要因としては飯南町役場のリースハウス事業とJAの共同選果場が大きな一役を担っています。

リースハウス事業

ハウス整備は多額の費用がかかります。そこで飯南町が推進するリースハウス制度を利用することにより初期投資を大幅に抑えて就農することが可能になりました。

共同選果場

町内に整備された共同選果場では主にトマト、メロン、パプリカの選果を行っています。パプリカの出荷時期の7月中旬～11月下旬まで稼働しており、生産者は選果の時間を省き、生産に専念することができまます。選果場で集荷された作物はJAから各地に出荷されます。

出荷先について

令和6年度はJAへの出荷されたパプリカの約7割を関西市場へ出荷させてもらいました。今年度の関西市場への出荷重量は33tを計画しています。

オリジナルロゴの入ったフィルムが目印です。スーパ等で見られた際には是非手に取って食べていただけたらと思います。



いいなんパプリカパッケージ



選果の様子

【お問い合わせ先】

JAしまね

雲南地区本部
飯南営農経済センター

TEL・0854-76-2967

山陰地方初の女子硬式野球クラブチーム「島根フィルティーズ」始動！



球団設立イベントで
報道陣に向けポーズをとる選手達

フィルティーズは地域に愛されるクラブとして、「女子野球日本一」を目標としながら活動し、地域の方に感動と元気を与え、社会に貢献できる人材が育つクラブを目指しています。

昨年度、クラブ創設を機に島根に帰ってきた選手を含め、全国各地から13名の女子選手が集まりました。選手達は野球の練習・試合以外の時間には地域おこし協力隊として町の外郭団体で勤務し、町内外のイベント運営補助や教育現場でのサポート業務など、町の賑わい創出や教育の魅力化につながる活動にも積極的に取り組んでいます。

また、川本町や島根県の女子野球発展のため、島根中央高校女子硬式野球部の支援、球場等の練習環境の整備、野球教室等も実施しています。

川本町は、野球環境の充実と、川本町だからこそできる選手の自己実現をかなえるため、町一丸となって取り組んでいます。

11月8～9日には広島県三次市・廿日市市で開催される女子硬式野球西日本大会に出場します。遠方にはなりますが、ご声援をお願いします。

川本町は、山陰地方初となる女子硬式野球クラブ「島根フィルティーズ」を創設しました。
チーム名の由来は、島根県内だけに生し、川本町が有数の群生地である花「イズモコバイモ」の学名「フリティエリア」と、音楽の町であることにもちなみオーケストラの名称に用いられギリシャ語で「愛する」を意味する接頭語「フィル」を掛け合わせた造語です。



島根フィルティーズHP



川本町ふるさと納税

また、ふるさと納税で「女子野球で繋がるプロジェクト」を応援していただくこともできます。小さな町の大きな挑戦に対するご支援をよろしくお願いします。



力投するキャプテン恩田選手
(島根県松江市出身)

【お問い合わせ先】

一般社団法人かわもと暮らし

TEL・0855-74-2110

川本町ふるさと納税窓口

TEL・0855-74-2260

こんにちは 近畿海士後鳥羽会 です。

近畿地方で活動される市町村人会のご紹介です。
第41回は「近畿海士後鳥羽会」のご紹介です。



近畿海士後鳥羽会
会長 河本 篤

近畿海士後鳥羽会は、約五〇〇名の隠岐諸島島前地区の海士町出身者と町に縁があった近畿在住の皆さんが会員のふるさと会です。

海士町と言えば古くは、承久の乱の後に配流された後鳥羽上皇が19年間過ごし、崩御された歴史や伝統の島。最近では、NHKのプロジェクトX「隠岐 島に希望を取り戻せ」で放送された地方創生の在り方や島留学で全国から希望者が集まる県立隠岐島前高校、大人の島留学制度の取組など、今注目を集めている島です。

毎年開催される総会では、町長から一年間の町の取組やトピックスが動画で紹介され、改めてふるさとを今を知る機会となっています。

昭和40年（一九六五年）にこの会は発足し、昨年10月には第60回の記念総会を開催しました。発足当時は、高度経済成長の真つ只中で多くの人達が、近畿地区に集まって来た時代でした。そんな中でふるさととの絆を大切に、懐かしい人と近況や思い出を語る場として、この会が発足したのではないかと思います。



第60回近畿海士後鳥羽会総会

昨年の記念総会では、出身地区や海士中学校同期会を中心に二三〇名を超える参加者があり、キンニヤモニヤ保存会の皆さんの演奏で唄や踊りを楽しみ、例年以上の盛り上がりとなりました。また、今回初めて大人の島留学で町と縁ができた若い人達にも参加していただき、新しい出会いが生まれました。

これからも先輩の方々から引き継いだ近畿海士後鳥羽会を、海士町の協力もいただきながら次の70回の記念総会に向けて益々盛り上げて行こうと思っておりますので、一人でも多くの皆さんの参加をお待ちしています。

令和7年10月5日（日）に「第61回近畿海士後鳥羽会総会・懇親会」をホテル阪神大阪で開催いたしますので、多くの皆様のご参加を役員一同お待ちしております。

【お問い合わせ先】

近畿海士後鳥羽会事務局長 小出正人
TEL・090-11074-1214

大阪・関西万博への出展予定

【島根県催事「ご縁も、美肌も、しまねから。」】

〔日程〕 8月27日(水)～31日(日)

〔場所〕 ギャラリーEAST

【安来節】

〔日程〕 9月8日(月)～12日(金)

〔場所〕 ポップアップステージ北

【ポーランド館の秋場所(相撲)】

クロトシン市との国際交流(隠岐の島町)

〔日程〕 9月23日(火)

〔場所〕 ポーランドパビリオン内

【イベント会場での足湯体験コーナー】

温泉ツーリズム推進協議会(松江市)

〔日程〕 9月26日(金)～28日(日)

のうちいずれか一日

〔場所〕 EXPOアリーナ「Matsuri」

【デジタルトラベルゾーンでのVR体験・PRブース出展】

〔日程〕

雲南市 8月27日(水)～29日(金)

松江市 9月27日(土)～10月3日(金)

〔場所〕 デジタルウォレットパーク

【「ブルー仁王」展示と

横田中学校生徒による情報発信】

奥出雲の風と土を紡ぐ会(奥出雲町)

〔日程〕 10月1日(数日間)

※10月1日のみ横田中学校の出演あり

〔場所〕 オランダパビリオン内

イベント情報

【島根フェア】

大阪・関西万博の島根県出展(8月27日)に合わせて、あべのハルカス近鉄本店では、島根県の特産品を販売します。ぜひ、お立ち寄りください。

〔日程〕 8月27日(水)～9月2日(火)

10～20時※最終日は19時半終了

〔場所〕 あべのハルカス近鉄本店
ウイング館地下2階

【しまね移住フェア&しまね暮らしマルシェ】

島根県全19市町村が集結し、移住相談や島根ならではの産品販売を行います。ぜひ、お立ち寄りください。

〔日程〕 9月28日(土)

〔場所〕 グランフロント大阪

近畿島根県人会事務局からのお知らせ

【第63回故郷応援団くふるさとがご縁を結ぶ近畿島根県人会開催のお知らせ】

今年、松江市、安来市、奥出雲町の特色を活かした県人会総会です。

〔日時〕 11月8日(土) 11時～

〔場所〕 ホテルニューオータニ大阪

会員だけでなく、どなたでも参加できますので、皆さんお誘い合わせの上、ぜひご参加ください！お待ちしております！

なお、ご案内は8月初旬にお送りしております。



第62回(昨年)の様子

【近畿島根県人会 会員募集】

お知り合いの方で当県人会にご興味ある方がおられましたら、事務局までご連絡ください。活動内容や入会方法等をご説明します。

※市町村会の方で、県人会未加入の方へ、ぜひお声がけ願います。

【近畿島根県人会ホームページ閉鎖のご案内】

近畿島根県人会ホームページは、令和7年4月30日をもって、閉鎖いたしました。

今後は、島根県ホームページ内の近畿島根県人会のページをご覧ください。(島根県ホームページを開き、「近畿島根県人会」と検索してください。)



島根県ホームページ
近畿島根県人会

【異動の連絡】

住所・連絡先などに変更がございましたら、近畿島根県人会「会報」巻末の「異動通知票」をご提出ください。

また、記載事項に誤りなどがございましたら、事務局までご連絡ください。ご理解とご協力をお願いいたします。